

「あなたの検査が身近な人の命を守る！」ひろしま徹底検査宣言

(令和3年4月1日)

○ 今回、広島市で警戒基準値を超えたことをうけ、現在の感染状況と抑え込みに向けての取組をご説明します。

○ まず、直近の感染状況です。

スライド 3

○ 昨年11月から始まった感染の急拡大については、皆様の協力により、2月下旬には低い水準まで下がっていました。

○ しかし、ここ2週間では、感染の再拡大の予兆が見られています。

スライド 4

○ 現在の状況は、感染の急拡大が起こる直前であった昨年11月中旬の状況に似ています。

○ こちらは、11月中旬の発症日別流行曲線と、直近の発症日別流行曲線を並べたものです。現在の発生状況は類似していると認識しています。

○ 11月中旬以降、拡大が続き、急拡大につながりましたが、現在の状況はまさにその入口にあると懸念しています。

スライド 5

○ こちらは、直近の感染者の年代構成です。11月頃と同様に50代以下の世代が多くを占めることが特徴と考えます。

○ 11月頃とは違う部分もあります。直近1週間の人口10万人あたり新規報告数の増加スピードが11月の頃よりも早くなっています。

○ 具体的には、直近1週間の人口10万人あたり新規報告数が、県全体で1を超え、2に達するまでの日数が、前は7日要していたのに対し、今回は4日で到達しています。

○ 感染者が比較的多く発生している広島市においても同様に、広島市において直近1週間の人口10万人あたり新規報告数が、1を超え、県の独自警戒基準値である4に達するまでの日数が前回の15日と比べ、10日と早くなっています。

スライド 6

○ 直近の感染のうち、県外感染者を起因とすると推測されるものは約半数となっています。2月中旬以降、県外から広島を訪れる方の数が増加を続けており、感染が持ち込まれた可能性が考えられます。

○ 一方で、県外との関連が不明な例も半数存在することから、県内での一定の感染の広がりもあるものと考えています。

○ 県外・県内を由来とした感染両方に幅広く注意すべき段階と考えています。

スライド 7

○ ここからは具体的な対策について、県民の皆さまへお伝えします。

スライド 8

○ まず県と医療機関で感染防止対策を徹底します。○ 最初に、徹底した積極的疫学調査です。変異株も増えているなか、いかに早く感染者の発見し、経路を遮断できるかが感染の抑え込みのカギとなります。

皆様には、保健所の聞き取りに積極的にご協力をお願いします。

次に、症状があるときの医療機関での検査です。医療機関には、問診の結果、明らかに異なる症例以外は積極的に検査をしてくださいとお願いしています。

風邪かな？と思ったら、迷わず検査を受けてください。

4月1日からは全県で、だれでも検査可能になります。感染兆候のモニタリングと、無症状での感染経路の遮断を目的としています。

医療機関の検査も含めこうしたモニタリングで感染の状況を把握し、集中検査も視野に入れた今後の対策を検討してまいります。

スライド 9

○ 続いて個別の感染事例をご紹介します。これを見ますと、この時期特有の感染シーンが見られます。

○ 送別会やクラス会といったイベントが多く開催されたり、県外往来による交流が活発化する時期だと思えます。

○ 以前から警戒するようお伝えしてきましたが、残念ながらそのような場面での感染が確認されています。

○ これらの感染事例のキーワードは、「会食」「県外往来」「マスクなしでの接触」です。

スライド 10

○ クラス会、送別会など複数人で会食するときは、対策のできている積極ガード店で開催し、お酒を飲んでも大声は出さないでください。

お店は、感染対策のできている「広島積極ガード店」を選んでください。

カラオケ、ドライブをするときは、マスクの着用を！

○ また感染拡大地域へ往来した人との接触も感染リスクが高いため、注意が必要です。

○ もし、こうした対策ができていなかった、など、何か心当たりがある方は、無症状でも検査を受けてください。

スライド 11

○ 感染を広げないためにも、検査は非常に有効な手段ですが、いくつか注意していただきたいポイントがあります。

○ まずは、心当たりがある場合や心配な場合は、積極的に受検をお願いします。

○ 次に、検査結果が陰性であるからといって、油断しないでいただきたいということです。

あくまでも検体を採取した時点での結果ですので、その後陽性となる可能性もあります。くれぐれも、陰性の結果に安心して、基本的な感染防止対策を怠るようなことはしないでください。

最後に、広島市の方は、薬局を有効に活用していただきたいということです。

例えば、家族の方が広島に戻ってこられるといった場合には、薬局で前もって検査キットを受けとっておけば、速やかに検査を実施することができます。

スライド 12

○ 現在、広島市では感染者が増えつつあり、強い危機感を持たなければいけない状況です。

○ 改めて、県では、感染を抑え込むために徹底して検査をしてまいります。

- 特に、活動範囲の広い若い方には、無症状でも検査を受けていただきたいと思います。
- あなたが感染しないように対策することはもちろんですが、あなたの検査が、あなたのご両親やおじいちゃん・おばあちゃん、ご友人などの大切な人を守ることに繋がります。

- ぜひ積極的に検査を受けていただけますよう、お願いいたします。